

歯学部運動会を終えて

歯学部運動会実行委員長 5年 飯島 健太

春休みが明けようやく学校に慣れ、歯学部運動会の幹事学年である5年生に運動会の準備の話がやってきました。例年通り各部活の部長が交代で務めるとすると、ローテーションから考えて、今年の実行委員長は僕が行う順番でした。ここはゲーム性を出そうとくじ引きを自ら提案したのですが、うっかり当たりくじを引いてしまい、大変格好の悪い結果になりました。実行委員長という責任のある仕事が自分に務まるのか不安かつ非常に面倒ではありましたが、実際に準備しているとクラスメイトのアドバイスや手助けのおかげでスムーズに進みました。クラスの皆さんには感謝できません。

昨年は雨天により中止となりましたが、今年は運動会日和の天候のもと実施することができました。開会式の入場行進では、5年生が会場を沸かせるパフォーマンスを見せ盛り上がりました。前日、当日と練習した甲斐がありました。クラスがこれまでになく1つにまとまった気がしました。また、バスケット部の後輩たちによるダンスも会場を盛り上げていました。後輩には、『何か面白いことやって』という無茶な要求をしましたが、完成度の高いダンスを見ることができうれしく思いました。

各学年とも大勢参加して、競技では先輩、後輩

関係なくみんなが夢中になっていました。その真剣さはちょっと引くレベルでした。ドッジボールでも先輩に遠慮することなく参加していました。多くの競技がある中1番盛り上がったのは、最終競技のリレーでした。普段運動していない人が多く、ぼつちやいな5年生男子もこの時はみんな全力疾走していましたが、グラウンド半周もない短い距離を走り終わった後、口々に『体がついてこない』と言っていました。翌日には筋肉痛になり、年を取ったことを実感することとなりました。

運動会も終わりを迎え、最後に結果発表がありました。立て看板は各学年とも甲乙つけがたい出来上がりでしたが、5年生が見事1位にぴかぴかぴかりんと輝くことができました。競技部門については老体で挑んだリレーが散々だったため不安でしたが、他の競技での好成績のおかげで総合優勝することができ全員大喜びでした。運動会後の打ち上げではいつも以上に美味しいお酒を飲むことができました。

今回実行委員長をやってみて大変なことも多くありましたが、たくさんの協力のおかげで何とかやりきることができました。はじめは嫌々やっていた仕事でしたが終わってみたら達成感もありとても良い経験ができました。

